

製品名: 炭酸脱水酵素 9/CA9 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87841**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:50 kDa; Observed MW:35-58 kDa

抗原情報

遺伝子名	Carbonic Anhydrase 9/CA9
別名	MN; CAIX
遺伝子 ID	768
SwissProt ID	Q16790
免疫原	ヒト炭酸脱水酵素 9/CA9 の合成ペプチド

背景

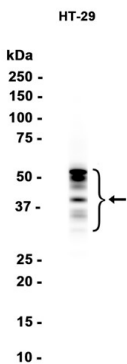
炭酸脱水酵素（CA）は、二酸化炭素の可逆的な水和を触媒する亜鉛金属酵素の大きなファミリーです。呼吸、石灰化、酸塩基平衡、

骨吸収、房水、脳脊髄液、唾液、胃酸の生成など、様々な生物学的プロセスに関与しています。組織分布と細胞内局在は多岐にわたります。CA IX は膜貫通タンパク質であり、腫瘍関連炭酸脱水酵素アイソザイムとして知られているわずか2つのうちの1つです。すべての明細胞型腎細胞癌で発現しますが、正常腎臓や他のほとんどの正常組織では検出されません。細胞増殖と形質転換に関与している可能性があります。この遺伝子は蛍光 in situ ハイブリダイゼーションによって 17q21.2 にマッピングされましたが、放射線ハイブリッドマッピングでは 9p13-p12 に局在することが示されました。[RefSeq 提供、2014年6月]

研究分野

-

画像データ



炭酸脱水酵素 9/CA9 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HT-29 細胞抽出物のウェスタン プロット分析。